

1. 件名：B型輸送物に求められている試験条件に係る意見交換
2. 日時：平成29年4月18日（火）15：00～17：20
3. 場所：原子力規制庁16階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

長官官房技術基盤グループ安全技術管理官（核燃料廃棄物担当）付  
菱田上席技術研究調査官、奥田主任技術研究調査官、  
後神技術研究調査官、八木橋技術研究調査官、広瀬技術参与、  
南技術参与

原燃輸送株式会社

設計開発部、技術部 計3名

#### 5. 要旨

使用済燃料等の輸送物であるB型輸送物について、現行規制では特別の試験条件での安全評価を求めているが、当該試験条件は約40年以上前の社会環境に基づき設定されたIAEA放射性物質安全輸送規則に基づいており、現在の社会環境とは設定条件が異なる可能性がある。現在の社会環境に対して、特別の試験条件が輸送物の振る舞いを想定し切れているかを調査し、その結果を基に必要に応じて対応策を考えていく事業を進めるに当たり、B型輸送物の輸送実績が豊富な者との意見交換を行った。

原燃輸送株式会社からは、自社の輸送実績に基づき、輸送車両、交通環境、収納物の種類に応じた輸送事例等について、原子力規制庁からは、国外で検討されている想定事象等について、今後検討が必要と考えられる事業の中で考慮すべき視点や方向性等について互いの意見を確認した。

#### 6. その他

なし